

令和7年度国民健康保険長沢診療所屋上防水改修工事

図 面 表	
図面NO	
01	改修特記仕様書（1）
02	改修特記仕様書（2）
03	設計概要 付近見取図 配置図 仮設計画図
04	改修前屋上平面図
05	改修前断面図
06	改修後屋上・屋根平面図
07	改修後断面図
08	立面図 仮設計画図

令和7年9月現在
表紙共9枚

いの町
（株）MA設計事務所

3

防水改修工事

○降雨等に対する養生方法(とい共)

※改修標準仕様書3.1.3(5)(7)~(9)による・()

[3.1.3]

○既存防水の処理

既存保護層の撤去・行う(範囲・図示・)

[3.2.3、4、6]

既存防水層の撤去・行う(範囲・図示・)

立上り部の防水層撤去・行う(・POS・POS1・M4S・M4S1・S4S・S4S1)

既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去・行う(・M4AS・M4AS1・M4C・M4D1・L4X)

・既存下地の処理

既存下地の補修箇所、範囲、数量等・図示・()

[3.2.6]

・75mm防水

押え金物

※アルミニウム製

L-30×15×2.0(mm)

・()

[3.3.2]

屋根保護防水

[3.3.2~5][表3.1.1][表3.3.3~6]

工法	種別	施工箇所	断熱材	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護
・P2A	・A-1				※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラットヤンクス 70g/㎡程度	・乾式保護材 ・れんが押え ・コンクリート押え
	・A-2					
	・A-3					
・P1B	・B-1					
	・B-2					
・P2A1	・A1-1	厚さ・25mm			※フラットヤンクス 70g/㎡程度	
	・A1-2					
	・A1-3					
・P1B1	・B1-1					
	・T1B1					

屋根露出防水

[3.3.2~3][表3.1.1][表3.3.7~9]

工法	種別	施工箇所	断熱材	断熱材	備考
・M4C	・C-1				
	・C-2				
	・C-3				
	・C-4				
・M3D	・D-1				脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける
・P0D	・D-2				
・P0D1	・D1-1				
・M3D1	・D1-2				
・M4D1	・D1-2	厚さ・25mm			改修用ドレン・設ける

脱気装置の種類及び設置数量

※75mm防水用シート類の製造所の指定による

・(種類:)、数量: 個/㎡)

屋根露出防水絶縁断熱工法の場合、ルーフトレイン周及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置

・()・図示

屋内防水

[3.3.2~3、5][表3.1.1][表3.3.10]

工法	種別	施工箇所	備考
・P1E	・E-1(工程3・行う)		保護層・設ける
・P2E	・E-2		

屋上排水溝

・適用する

改質75mm防水シート防水

[3.4.2、3]

工法	種別	施工箇所	備考	
・M4AS	・AS-T1			
	・AS-T2			
	・AS-J2			
・M3AS	・AS-T3		脱気装置・設ける・設けない 改修用ドレン・設ける・設けない	
	・AS-T4			
	・AS-J1			
・POAS	・AS-T3		脱気装置・設ける・設けない 改修用ドレン・設ける・設けない	
	・AS-T4			
	・AS-J1			
・M3AS1	・AS1-T1		脱気装置・設ける・設けない 改修用ドレン・設ける・設けない	
	・M4AS1			防湿層・設ける・設けない
	・POAS1			

改質アスファルトシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による・()

脱気装置の種類及び設置数量

※改質アスファルトシートの製造所の指定による・種類()・設置数量()個

押え金物

※アルミニウム製

L-30×15×2.0(mm)程度

・()

断熱材

[G](AS1-T1、AS1-J1の場合)

種類・()

厚さ・25mm・()

仕上塗料

種類

※改質アスファルトシートの製造所の指定による・()

使用量

※改質アスファルトシートの製造所の指定による・()

高日射反射率防水の適用

[G]・適用する

○合成高分子系ルーフトレイン防水

絶縁用シート

※発泡ポリエチレンシート・()

[3.5.2]

断熱材

[G](S1-F1、S1-F2、S1-M1、S1-M2の場合)

種類・()

厚さ・25mm・()

○既存種及びドレイン等排水状況確認

[3.5.2~3][表3.1.1][表3.5.1~2]

工法	種別	施工箇所	厚さ(mm)	分類	仕上塗料	備考	
・POS	・S-F1	立上り	※1.2	※非歩行・軽歩行	○カラー・シルバー	脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける	
	○S-F2						
	・S-M1						
	○S-M2						
・SSS	・S-F1		※1.2	※非歩行・軽歩行	・カラー・シルバー	脱気装置・設ける	
	・S-F2		※2.0				
・M4S	・S-M1		※1.5	※非歩行・軽歩行	・カラー・シルバー	脱気装置・設ける	
	・S-M2		※1.5				
・POS1	・S1-F1		※1.2	※非歩行・軽歩行	・カラー・シルバー	脱気装置・設ける	
	・SSS1		・S1-F2				※2.0
	・S4S1		・S1-M1				※1.5
	・M4S1		・S1-M2				※1.5

○脱気装置の種類及び設置数量やシート取付部材・改修用ドレン等はルーフトレイン等の製造所の指定による

既存目地処理

○行う(工法

既存目地専用ゴム撤去後シーリング詰め)

防湿用フィルムの設置(S1-M1、S1-M2の場合)

・適用する

屋内防水

[表3.5.3]

工法	種別	施工箇所	備考
屋内保護	・S-C1		工程4のモルタルの塗厚・mm
密着工法			

既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合(接着工法)

[3.5.4]

目地処理

・行う(工法)

増張り

・行う(S-F1、S1-F1の場合)

[3.6.2、3][表3.1.1][表3.6.1~3]

工法	種別	施工箇所	備考	
・POX	※X-1		脱気装置・設ける 改修用ドレン・設ける	
	・X-2			
	・X-1H			
	・X-2H			
○L4X	・X-1	図示パラベットや庇等	脱気装置・設ける	
	※X-2			
・P1Y	・X-1H		保護層・保護モルタル・()	
	・X-2H			
	※Y-2			保護層・保護モルタル・()
	※Y-2			

脱気装置の種類及び設置数量

※主材料の製造所の指定による

・(種類:)、数量: 個/㎡)

シーリング改修工法の種類

[3.1.4][3.7.2、3、7、8]

○シーリング再充填工法

・シーリング再充填工法

・拡張シーリング再充填工法

○ブリッジ工法

シーリング材の種類、施工箇所

下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。

施工箇所	シーリング材の種類(記号)
塗膜防水取合い	MS-2(5×5)
屋上目地詰め	PU-2(20×10)
その他全て	MS-2(10×10)

シーリング面への仕上塗料仕上げ等

・行う

○行わない

ブリッジ工法

ポンドブレイカー張り

・適用する

エッジング材張り

・適用する

接着性試験

※簡易接着性試験

・引張接着性試験(部位)

()

といその他の材種

・配管用鋼管

[3.8.2、3]

・硬質ポリ塩化ビニル管

(※RF-VP[G]・VP)

・()

ルーフトレイン

種類	材種	施工箇所
・ろく屋根用(・様型・模型)		
・バルコニー用		
・バルコニー中継用		
防露材の取付け		

※「1(各章共通事項)・室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策」による

既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法

・()

・図示

種類

・オープン形式(・押出250形・押出300形・押出350形)

[3.9.2、3]

・シル形式(板材折曲げ形)

板材折曲げ形の場合

本体幅(mm)

板厚(※2.0mm)

()

役物

・適用する

表面処理

種別

・AB-1種又はBB-1種

・BB-2

着色

・標準色

・特注色

工法

既存笠木等の撤去

・行う(範囲・)

・図示

下地補修の工法

・()

・図示

板材折曲げ形の笠木の取付方法

・()

・図示

○防水保証期間

期間は(10)年とし、請負業者、施工業者、製造業者の3社連名の保証とする。

7

塗装改修工事

○材料

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量

[7.1.3]

※1各章共通事項

室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策

による

防火材料

※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。

・次の箇所を除き防火材料とする(箇所)

()

○下地調整

塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲

[7.2.1~7]

※塗替え面積の30%・図示

既存錆止め塗料の鉛含有量調査

・行う(箇所)

○行わない

下地調整

下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修
	塗替え		
木部	※RB種		
鉄鋼面	※RB種		
亜鉛めっき鋼面	※RB種		
亜鉛めっき鋼面(鋼製建具等)	※RB種		
モルタル面、プラスター面	※RB種		・行う
コンクリート面(DP以外)、ALCn' 補面	※RB種		・行う
コンクリート面(DP)	・RB種	・RC種	・行う
押出成形セメント板面	・RA種	・RB種	・RC種
せつこうボード面、その他ボード面	※RB種		

○錆止め塗料塗り

錆止め塗料塗りの種類

[7.4.2、3]

素地面	塗装の種類	塗料の種類	工程の種類	
鉄鋼面	SOP (工程の種類は表7.4.3)	塗替え	A種	※C種
		新規見え掛り	A種	※A種
		新規見え隠れ	A種	※B種
		塗替え	※B種	・A種
	EP-G (工程の種類は表7.4.3)	新規見え掛り	※B種	・A種
		新規見え隠れ	※B種	・A種
		塗替え	※B種	・A種
		新規	7.4.2(1)(4)(b)による。	○B種(下地調整RB種) ・C種(下地調整RC種)
	DP (工程の種類は表7.4.4)	塗替え	7.4.2(1)(4)(a)による。	・A種
		新規	7.4.2(1)(4)(a)による。	
		塗替え	※A種	・B種
		新規	※A種	・B種
亜鉛めっき鋼面	SOP (工程の種類は表7.4.5)	塗替え	※A種	・B種
		新規	※A種	・B種
		新規	※A種	・B種
		塗替え	※A種	・B種
	EP-G (工程の種類は表7.4.5)	新規	※A種	・B種
		新規	※A種	・B種
		塗替え	※A種	・B種
		新規	※A種	・B種
	DP (工程の種類は表7.4.6)	塗替え	B種	・
		新規	B種	・
		塗替え	B種	・
		新規	B種	・

○塗装

[7.5.2~7.12.2]

塗装の種類	塗装面	工程		
		塗替え	新規	
・合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)	木部(外部)	※B種	※A種	
	木部(内部)	※B種	※B種	
	鉄鋼面	※B種	・A種	
	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具等)	※A種	※B種	
・クリアラッカー塗り(CL)	木部	・A種	※B種	
	75mm樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)	鉄鋼面上塗り	※B種	
	○耐候性塗料塗り	鉄鋼面上塗り	・	・
		・1級	・2級	○3級
亜鉛めっき鋼面上塗り		・	・	
・1級		・2級	・3級	
・つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EF-G)	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・	・A-1種 ・B-1種 ・C-1種	
	コンクリート面等	※B種	・A種	
	屋内の木部	※B種	※A種	
	屋内の鉄鋼面	※B種	・A種	
・合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	屋内の亜鉛めっき面	※B種	・A種	
	ウレタン樹脂ワニス塗り(UG)	・A種	※B種	
	・ステン塗り	・A種	※B種	
	・木材保護塗料塗り(WP)	・A種	※B種	
つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り(コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せつこうボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のしき止め				

※改修標準仕様書7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする

・()

合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め

※改修標準仕様書7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする

・()

高日射反射率塗料塗り

[G]

下地調整(改修標準仕様書7.2.2)

・RA種

※RB種

・RC種

工程	塗料その他				塗付量(kg/㎡)
	規格番号	規格名称	種類	等級	
塗料塗り	JIS K5675	屋根用高日射反射率塗料	2種	・1種	塗料製造所の仕様による
				・2種	
				・3種	

クリアラッカー塗りA種の工程2

・適用する(着色材:・溶剤系・油性塗料)

・適用しない

ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の適用

・適用する

・適用しない

オイルステイン塗りの工程等

・()

Special note

introductory remarks

MOERN

ARCHITECTURAL

DESIGNERS

OFFICE

M A 設計事務所

MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514号 岩原英和

令和7年度 国民健康保険長沢診療所屋上防水改修工事

改修特記仕様書(2)

意匠

02

工事概要

主な改修内容

(建築工事)

防水改修面他 全て水洗い清掃

屋上 フェンス及びフェンス基礎撤去処分(図示部分は残す)

平場-塩ビシート防水(S-M2機械的固定工法)

立上り-下地調整の上塩ビシート防水(S-F2接着工法)

立上り-断熱材詰めの上塩ビシート防水(S-M2機械的固定工法)

図示パラペット面台等 下地補修塗りの上ウレタン塗膜防水(X-2工法)

煙突上部開口 アルミパネルで開口閉鎖(4か所)

階段室屋根 平場-加硫ゴムシート防水面調整の上塩ビシート防水(S-M2機械的固定工法)

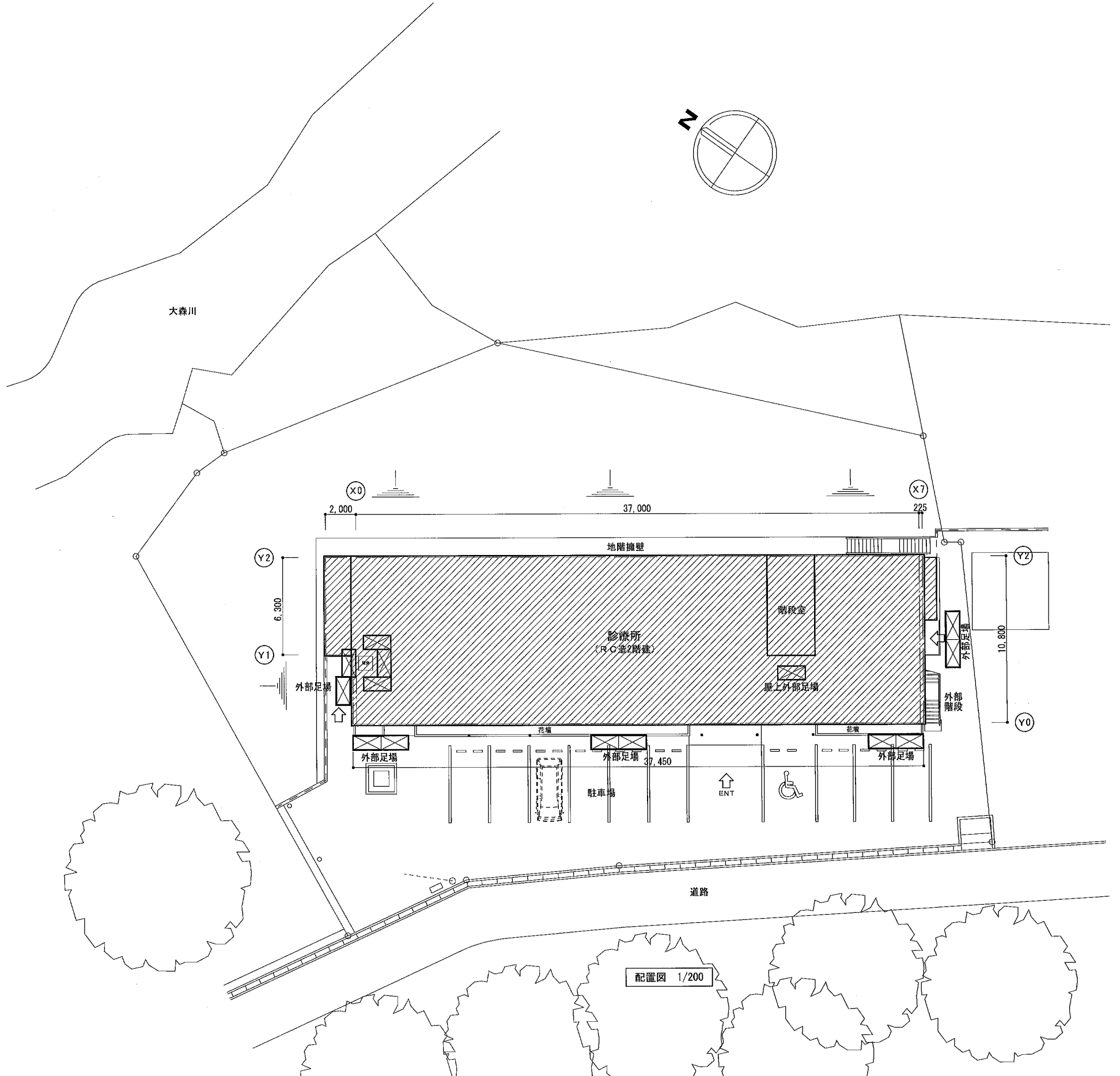
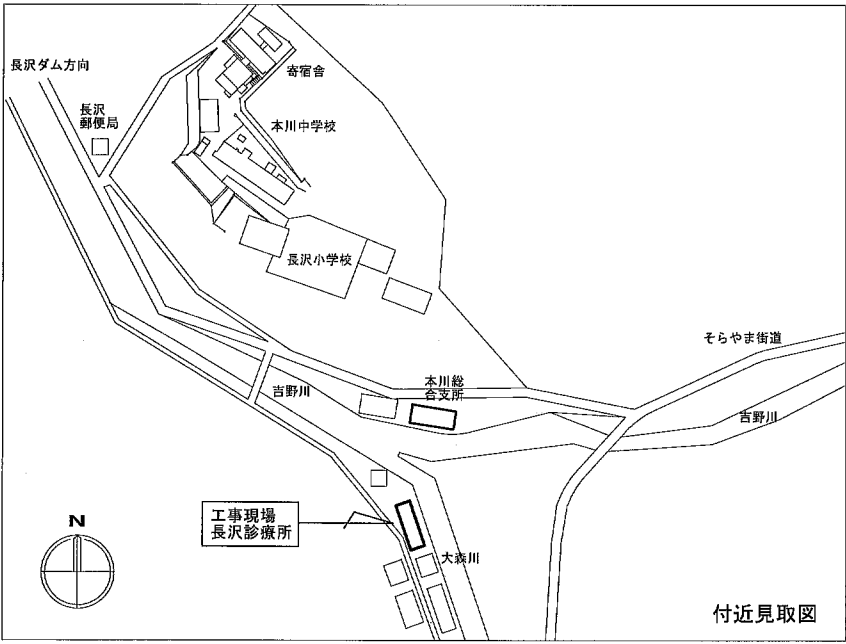
立上り-断熱材詰めの上塩ビシート防水(S-M2機械的固定工法)

1階屋根 平場-加硫ゴムシート防水面調整の上塩ビシート防水(S-M2機械的固定工法)

立上り-断熱材詰めの上塩ビシート防水(S-M2機械的固定工法)

庇天端 水洗い後下地調整塗りの上ウレタン塗膜防水 端部シール打ち

仮設 作業員昇降用外部足場 作業用安全単管パイプ手摺等



Special note
introductory remarks

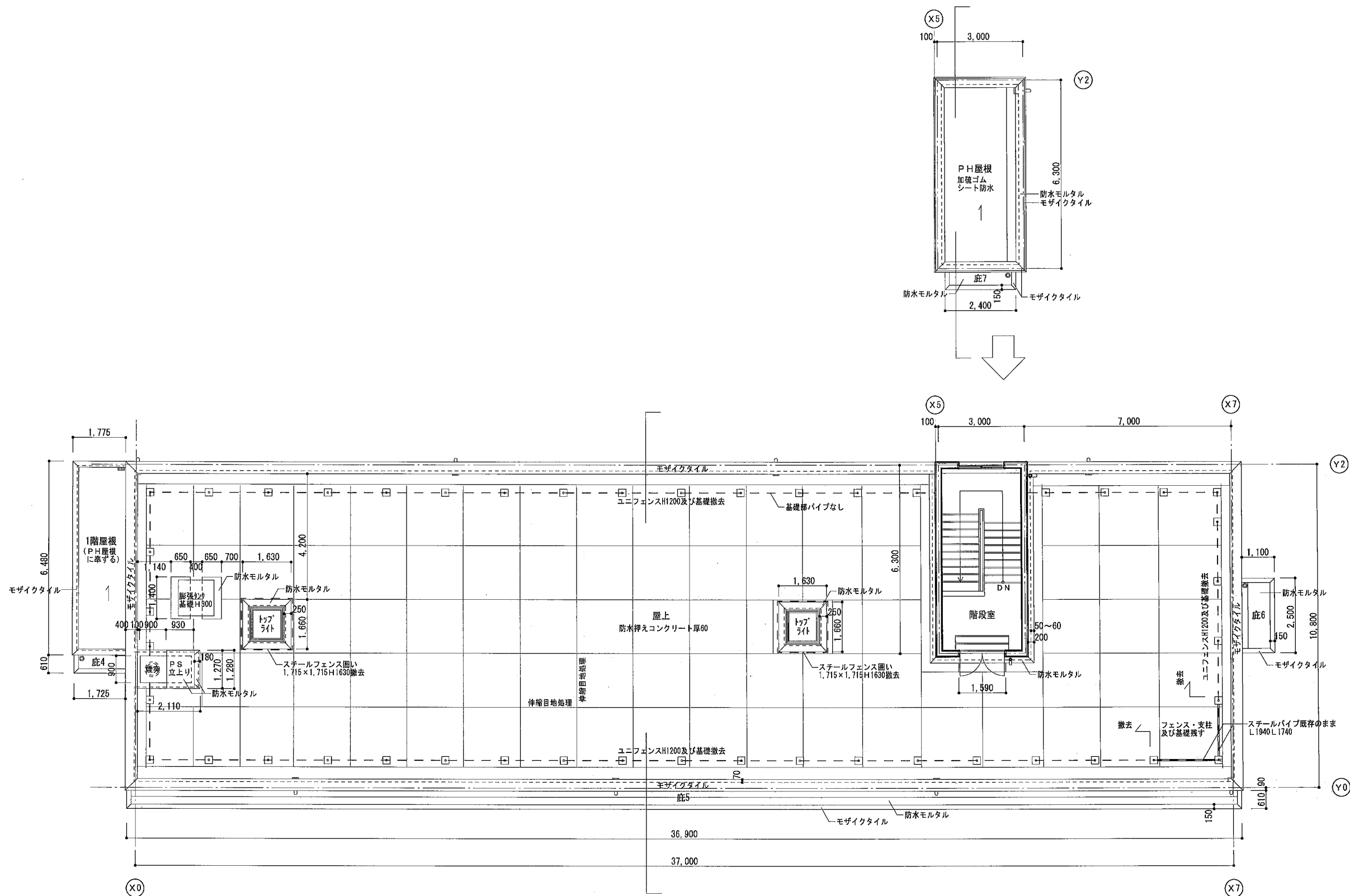


M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514号 岩原英和

令和7年度 国民健康保険長沢診療所屋上防水改修工事
date NO. 2675 2025. 9 drawn by checked by 岩原英和

設計概要 付近見取図
配置図 仮設計画図
scale 1/200

意匠
03



改修前屋上平面図 1/100

Special note
introductory remarks

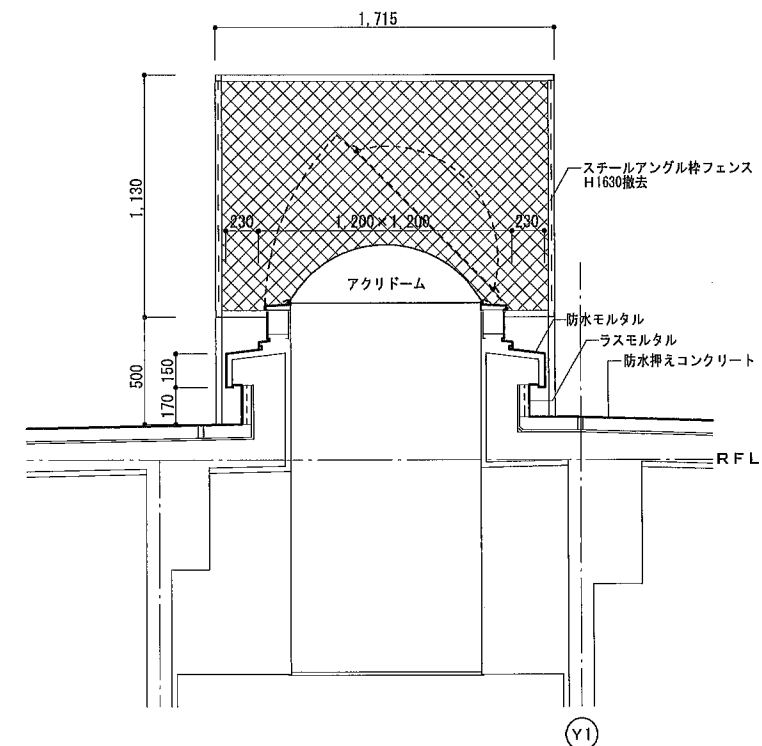
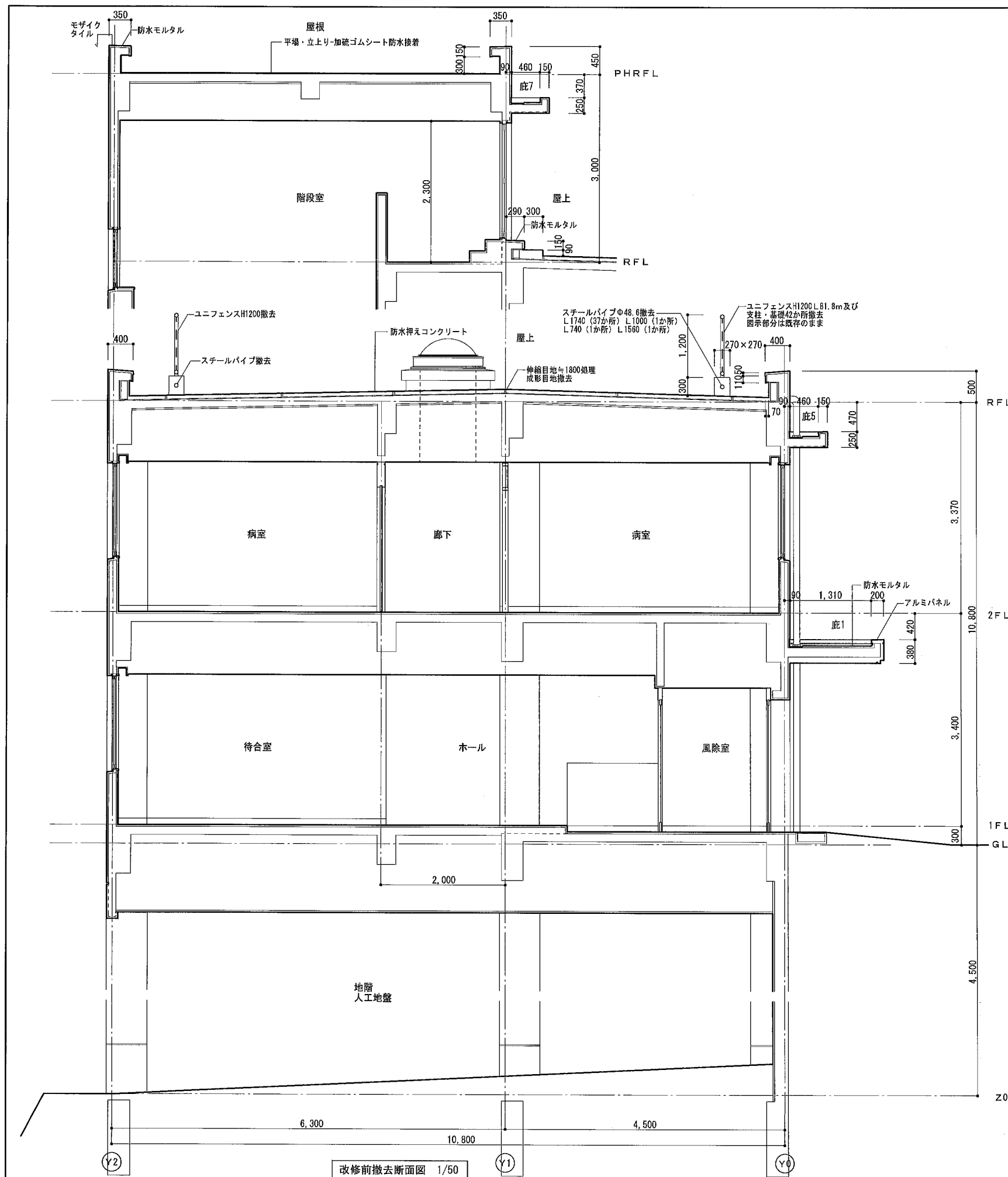


M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514号 岩原英和

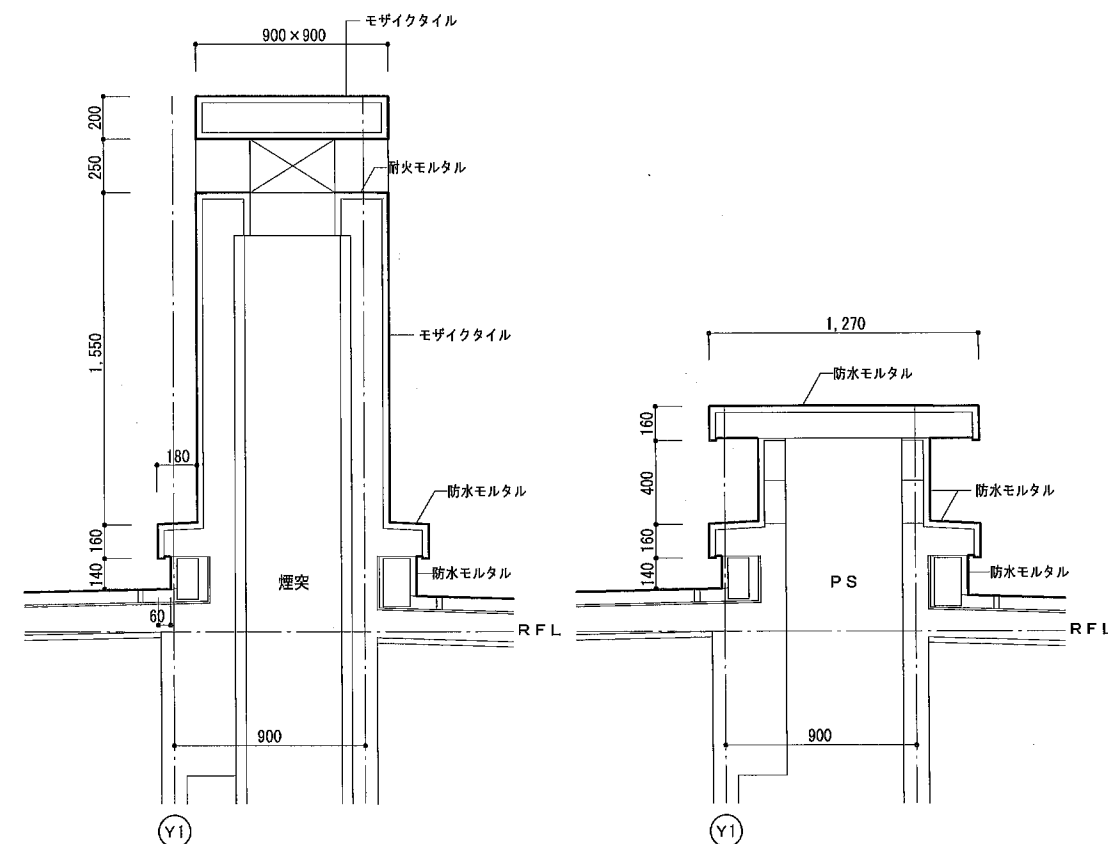
令和7年度 国民健康保険長沢診療所屋上防水改修工事
date NO. 2675
2025. 9 drawn by checked by
岩原英和

改修前屋上平面図
scale 1/100

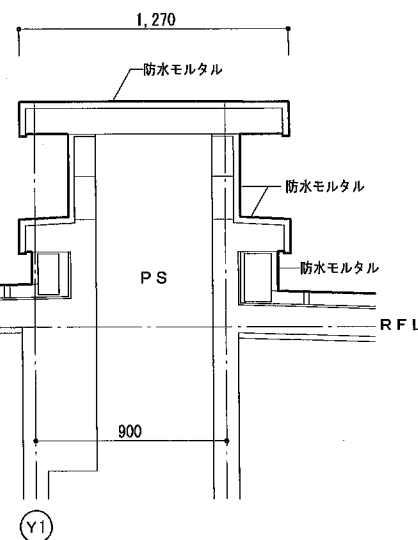
意匠
04



改修前トプライト断面図 1/25



改修前煙突断面図 1/25



改修前PS断面図 1/25

Special note
introductory remarks

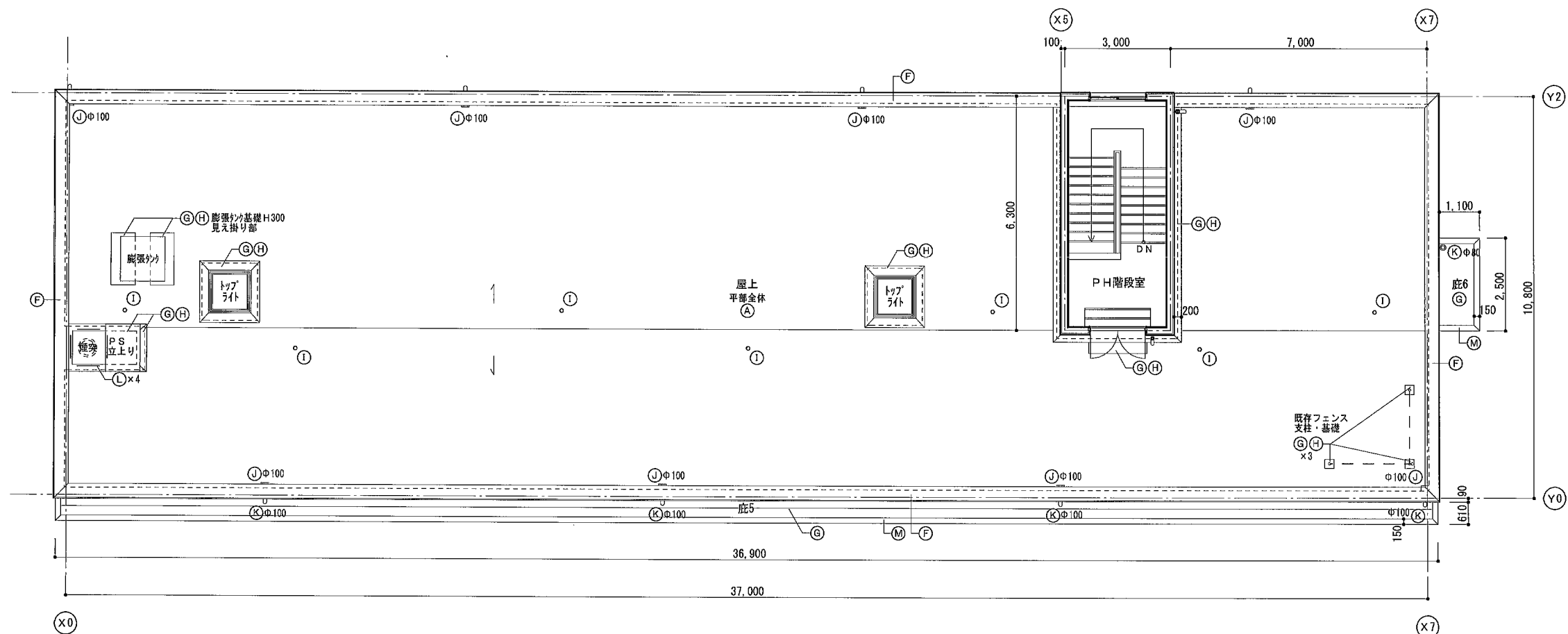


M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514号 岩原英和

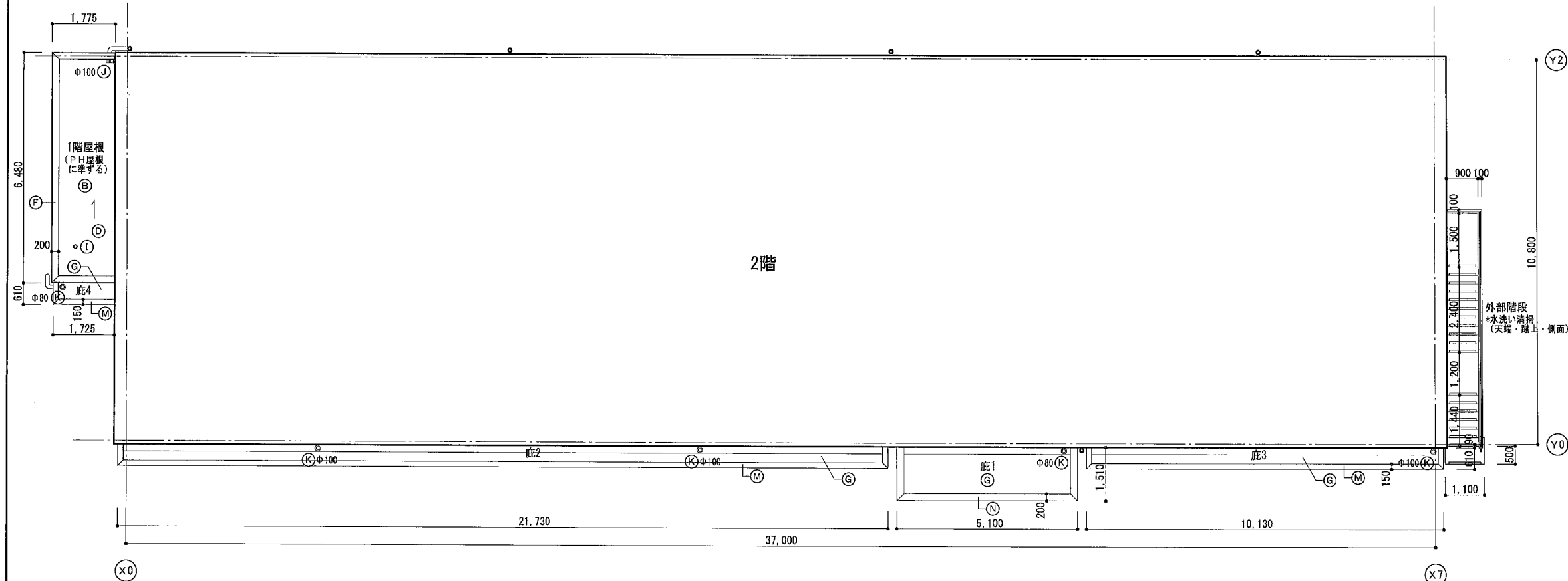
令和7年度 国民健康保険長沢診療所屋上防水改修工事
date NO 2675
2025. 9 drawn by checked by
岩原英和

改修前断面図
scale 1/50.25

意匠
05



改修後屋上平面図 1/100



改修後2階屋根底平面図 1/100

防水改修
(A) 既存平場-防水押えコンクリート
改修-伸縮目地処理の上 塩ビシート防水厚1.5 (S-M2)
(B) 既存平場-加硫ゴムシート防水接着
改修-同上シート面下地調整の上 塩ビシート防水厚1.5 (S-M2)
(C) 既存立上り-モルタル
改修-断熱材詰め後 塩ビシート防水厚1.5 (S-M2)
(D) 既存立上り-モルタル
改修-下地調整塗り後 塩ビシート防水厚1.5 (S-F2)
防水押え金物-アルミ10×40厚1.5 取合いシーリング10×10
(E) 既存立上り-加硫ゴムシート防水接着
改修-断熱材厚35詰め後 塩ビシート防水厚1.5 (S-M2)
(F) 既存竪木-タイル面劣化部補修
改修-下地調整塗り後 塩ビシート防水厚1.5 (S-M2)
(G) 平場-下地調整塗り後ウレタン塗膜防水 (X-2)
(H) 立上り等-下地調整塗り後ウレタン塗膜防水 (X-2)
底面取合いシーリング5×5程度
(I) ステンレス脱気筒新設 (位置現場調整)
(J) 鉄線製コーナードレインキャップを改修用Φ80・Φ100に取替え
(K) 鉄線製ルーフトレインキャップを改修用Φ100に取替え
(L) 煙突上部開口閉鎖-アルミパネル板厚3 (500×320×4枚 焼付塗装 ビス止め固定)
タイル面開口廻り3方アルミアングル40×40×2下地
裏面周囲3方ゴムパッキン パネル周囲3方シーリング (天端のみ2重-ブリッジ)
*ゴムパッキン5×15程度 *シーリング (MS-2) 10×10程度
(M) 既存天端タイル面 水洗い
(N) 既存アルミパネル面 水洗い
特記事項
* 防水改修面 (屋上・屋根・底) 及び外部階段は水洗い清掃 (水圧10~15Mpa程度)
* 防水押えコンクリート伸縮目地 (20×60) 既成目地材撤去後シーリング詰め
* 塩ビシート専用被覆鋼板
パラペット先端 L70×45 立上り上端 L50×15 立上り下端 L50×50 他取合いW50
* 屋上周囲ユニフェンスH1200撤去
* トップライト廻りスチールアングルフェンスH1630撤去
* コンクリートフェンス基礎 (270×270程度H300) 切り撤去 切り面モルタル補修塗り
残す基礎 (3か所) は表面下地調整塗り
* 各防水材料はメーカーの工法仕様により適切に施工すること
* 屋上の既存弱電配線類は、施設管理者と相談の上適切な場所に移動固定すること

Special note
introductory remarks

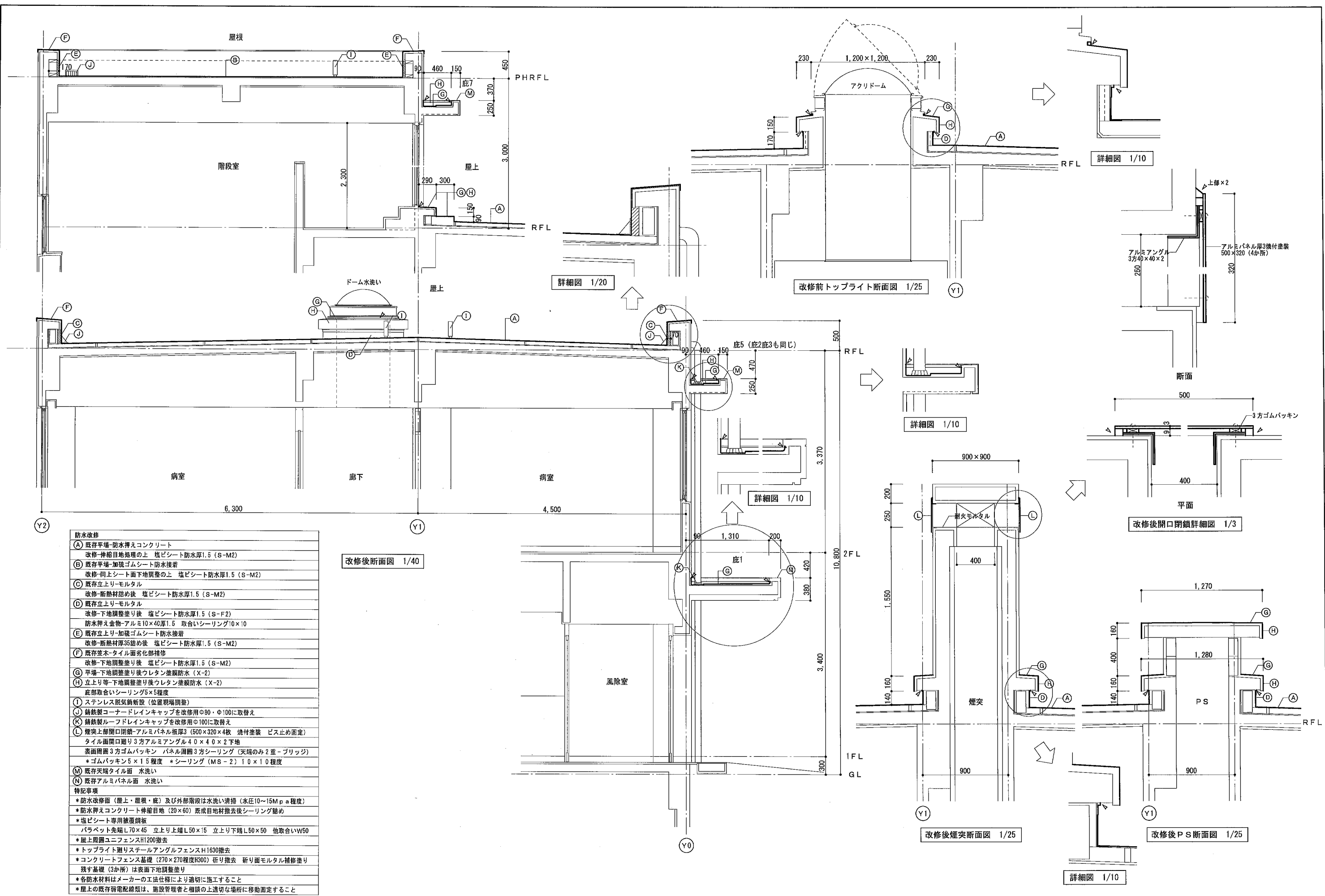


M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514号 岩原英和

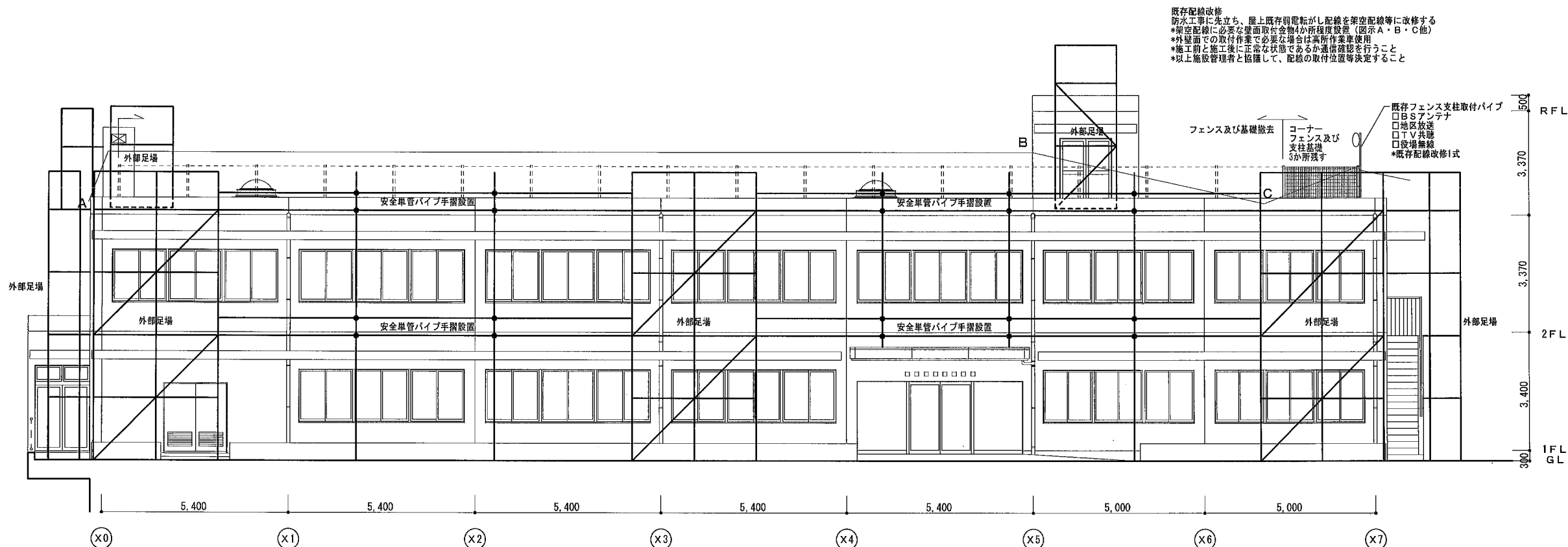
令和7年度 国民健康保険長沢診療所屋上防水改修工事
date NO 2675
2025. 9
drawn by
checked by
岩原英和

改修後
屋上・屋根・底平面図
scale 1/100

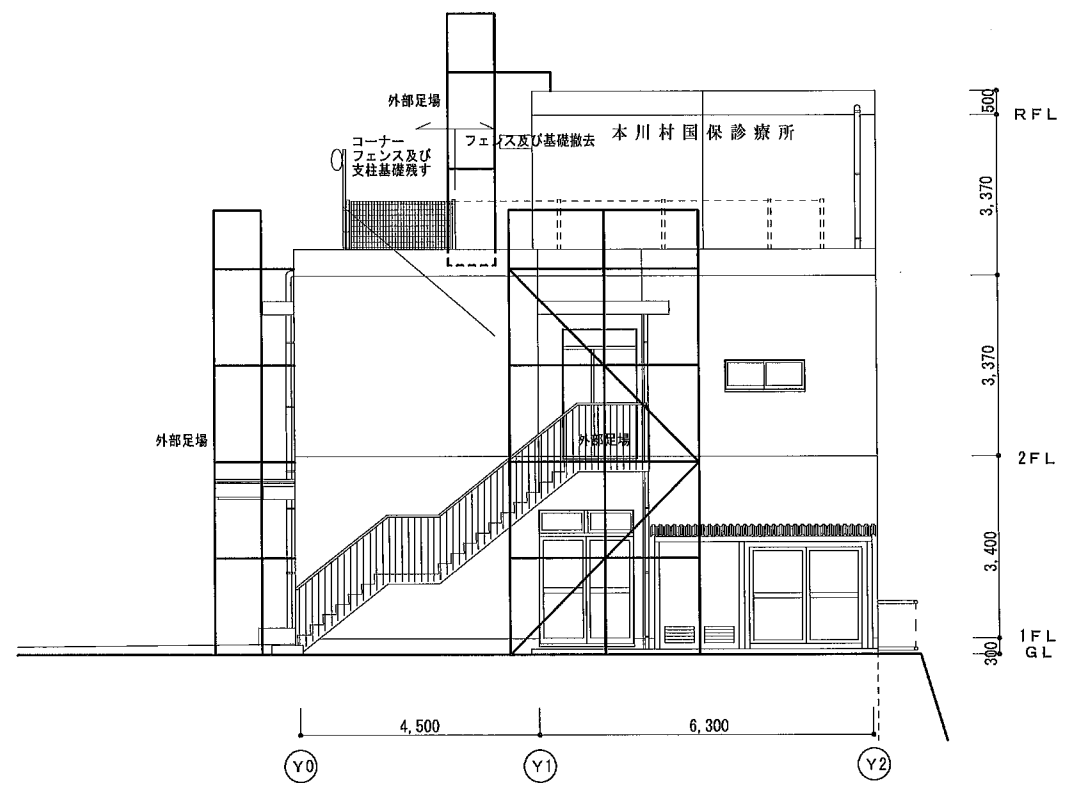
意匠
06



防水改修	
(A)	既存平場-防水押えコンクリート
(B)	改修-伸縮目地処理の上 塩ビシート防水厚1.5 (S-M2)
(C)	既存平場-加硫ゴムシート防水接着
(D)	改修-同上シート面下地調整の上 塩ビシート防水厚1.5 (S-M2)
(E)	既存立上り-モルタル
(F)	改修-断熱材詰め後 塩ビシート防水厚1.5 (S-M2)
(G)	既存立上り-モルタル
(H)	改修-下地調整塗り後 塩ビシート防水厚1.5 (S-F2)
(I)	防水押え金物-アルミ10×40厚1.5 取合いシーリング10×10
(J)	既存立上り-加硫ゴムシート防水接着
(K)	改修-断熱材厚35詰め後 塩ビシート防水厚1.5 (S-M2)
(L)	既存登木-タイル面劣化部補修
(M)	改修-下地調整塗り後 塩ビシート防水厚1.5 (S-M2)
(N)	平場-下地調整塗り後ウレタン塗膜防水 (X-2)
(O)	立上り等-下地調整塗り後ウレタン塗膜防水 (X-2)
(P)	底部取合いシーリング5×5程度
(Q)	ステンレス脱気弁新設 (位置現場調整)
(R)	銅鉄製コーナードレインキャップを改修用Φ80・Φ100に取替え
(S)	銅鉄製ルーフトレインキャップを改修用Φ100に取替え
(T)	煙突上部開口閉鎖-アルミパネル板厚3 (500×320×4枚 焼付塗装 ビス止め固定)
(U)	タイル面開口廻り3方アルミアングル40×40×2下地
(V)	表面周囲3方ゴムパッキン パネル周囲3方シーリング (天端のみ2重-ブリッジ)
(W)	*ゴムパッキン5×1.5程度 *シーリング (MS-2) 10×10程度
(X)	(M) 既存天端タイル面 水洗い
(Y)	(N) 既存アルミパネル面 水洗い
特記事項	
*防水改修面 (屋上・屋根・庇) 及び外部階段は水洗い清掃 (水圧10~15Mpa程度)	
*防水押えコンクリート伸縮目地 (20×60) 既成目地材撤去後シーリング詰め	
*塩ビシート専用被覆鋼板	
パラペット先端L70×45 立上り上端L50×15 立上り下端L50×50 他取合いW50	
*屋上周囲ユニフェンスH1200撤去	
*トップライト廻りスチールアングルフェンスH1630撤去	
*コンクリートフェンス基礎 (270×270程度H300) 切り撤去 切り面モルタル補修塗り	
残す基礎 (3か所) は表面下地調整塗り	
*各防水材はメーカーの工法仕様により適切に施工すること	
*屋上の既存弱電配線類は、施設管理者と相談の上適切な場所に移動固定すること	



南面立面図 1/100



東面立面図 1/100